



国内外からの観光客を歓迎する 歓迎旗をメイン道路に設置

本市へ訪れる人に対し、おもてなしの心を伝えるための歓迎旗が9月18日、御前崎市建設業組合(西島正浩組合長)の協力のもと設置されました。歓迎旗の数は100本で、市役所北側の市道208号線沿いに設置されています。当日は、建設業組合に加入している18社から1人ずつ参加し、植栽の中にパイプを打ち込んだ後、歓迎旗を差し込んでいきました。



地球にやさしい生活を送るために 環境問題について考えよう

アースキッズチャレンジセレモニーが、9月11日と17日に白羽小学校と御前崎小学校で開催されました。4年生の児童たちはこれまでに、地球温暖化防止のため、「エコ生活大作戦」と題しごみの分別や節電に取り組んできました。セレモニーでは、二酸化炭素削減量などの結果発表を受け、児童全員にエコリーダー認定証が手渡されました。今後は、家庭や学校でエコ活動を広めていきます。

男女共同参画について深く考える ベストバランスの社会に

男女ともにいきいきとした働き方の実現を目指す「男女共同参画講演会」が9月28日、研修センターで開催されました。講師をNPO法人ファザーリング・ジャパンの安藤哲也代表理事が務め、「ワーク・ライフ・バランスの理解を深めよう!」と題し講演しました。講演会には市民ら49人が参加し、男性の育児参加や女性の積極的な社会進出の必要性などを学びました。



天候などの悪条件に負けず 全国茶品評会で栄光に輝く

「第73回全国茶品評会」で最高位の農林水産大臣賞を受賞した(株)やまも満寿多園(増田剛巳代表取締役社長)が9月18日、柳澤市長に喜びを報告しました。同社は、「深蒸し煎茶の部」に出品。見事満点の評価を得て栄冠を手に入れました。今回の受賞は、市内や遠州夢咲農協管内でも23年ぶりで、増田社長は「周辺の農家のおかげ。恩返しのためにもブランド力を市内外、世界へ発信したい」と話しました。